



第2回臨時会	2
第3回定例会	4
委員会報告	6
審議の結果	7
町政Q & A 一般質問	8
議会活動	14
これが知りたい!!	16

主 **な**
内 **容**

がんばろう! とみか

新型コロナの影響への支援として、「とみか元気振興券」の交付を決定しました。気持ちが沈みがちですが、コロナを意識しながらも元気を出して頑張りましょう。

令和2年

第2回

臨時会

新型コロナウイルス感染症 緊急経済対策費など一般会計

およそ6億円の補正を可決

令和2年5月1日に町議会臨時会が開催され、専決処分の承認や一般会計補正予算(第1号)などの議案を議決しました。

議会の動き

5月臨時会では、「令和元年度富加町一般会計補正予算(第7号)」や「富加町税条例等の一部を改正する条例」など専決処分についての承認案件7件が町長から報告されたほか、条例案件2件、予算案件2件が提案され、すべての議案について原案のとおり可決しました。

会期は1日間 開会5月1日 閉会5月1日

Table with 2 columns: Date (5月1日(金)), Session (本会議, 全員協議会) and Agenda (開会, 議案上程・説明, 質疑・討論, 採決, 閉会, 議案の詳細説明, 質疑等).

特別定額給付金のオンライン申請などでも利用できる

マイナンバーカードの交付率は?

全国 16% 岐阜県 12%

富加町 9%

令和2年4月1日現在

Q 全員協議会の質問から



最近、さまざまな場面でマイナンバーの提示を求められることが増えていませんか。

新型コロナウイルス感染症 国の緊急経済対策事業予算を可決

一般会計補正予算(第1号)には、国の緊急経済対策事業である2つの事業が提案されました。

1つは、1人10万円の特別定額給付金。対象者5,800人への給付金のほか、電算処理などの事務費を含めた総額は5億8,637万円となりました。

もう1つが、児童手当受給世帯に対し児童1人1万円を上乗せする子育て世帯臨時特別給付金。対象者830人分の給付金のほか、郵送代など事務費を含めた総額は907万円となりました。

迅速に予算化することで、1日でも早く町民の皆さんにこれらの支援を届けることができるよう予算を決定しました。

一日でも早く町民へ



専決処分

「専決処分」って何?

町長が予算や条例などを議会の議決を経ずに、自ら決めることです。緊急を要するなどやむを得ない場合に決定できることが、地方自治法で定められています。

令和元年度 一般会計補正予算(第7号)

補正額 688万9千円 総額 30億8,766万7千円

ポイント 特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰出金を補正。財源は財政調整基金が充てられました。

令和元年度 一般会計補正予算(第8号)

補正額 26万2千円 総額 30億8,792万9千円

ポイント マイナンバーカード関連事務委託に係る交付金を補正。財源は国からの補助金が充てられました。

令和元年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

補正額 190万9千円 総額 6,722万4千円

ポイント 岐阜県後期高齢者医療広域連合への納付金を補正。財源は後期高齢者医療の保険料が充てられました。

条例の一部改正

富加町国民健康保険条例の一部改正

ポイント 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に係る傷病手当金を規定。

富加町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

ポイント 岐阜県後期高齢者医療広域連合の条例の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金の支給申請書受付事務を規定。



令和元年度 特定環境保全公共下水道事業 特別会計補正予算(第3号)

総額 2億2,392万5千円

ポイント 下水道事業費分担金688万9千円が3月末までに納入できないことから、財源を一般会計からの繰入金に変更する補正。(歳入のみの補正)

富加町税条例等の一部改正

ポイント 地方税法等の一部改正に伴い、非課税の範囲、所得控除において「ひとり親」を対象に追加。

富加町国民健康保険条例の一部改正

ポイント 地方税法等の一部改正に伴い、国民健康保険税の賦課限度額及び低所得者の軽減判定所得基準額を引き上げ。

富加町介護保険条例の一部改正

ポイント 介護保険法施行令等の一部改正に伴い、昨年10月の消費税率引き上げによる低所得者の介護保険料の軽減を強化。

補正予算

令和2年度 一般会計補正予算(第1号)

補正額 5億9,892万2千円 総額 36億5,292万2千円

ポイント 特別定額給付金、子育て世帯臨時特別給付金の2つの新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業費が主な補正。財源は国からの補助金が充てられました。その他に、ふるさと納税基金を財源とした海洋センタープール修繕工事費214万5千円が追加されました。

令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

補正額 30万円 総額 6億4,738万円

ポイント 国民健康保険条例の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に係る傷病手当金を補正。財源は県からの交付金が充てられました。

令和2年

第3回

定例会

富加小児童1人1台端末整備費等の一般会計補正を可決

GIGAスクール構想早期実現へ

令和2年6月12日から6月定例会が開催され、令和2年度富加町一般会計補正予算(第4号)などの議案を議決しました。

また、先の3月定例会では町職員の新型コロナウイルス感染症対応を優先するため中止した一般質問を行いました。

議会の動き

6月定例会では、「岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙」のほか、「富加町農業委員会委員の任命」に同意し、町長から報告された「令和2年度富加町一般会計補正予算(第2号)」など専決処分についての承認案件2件を承認しました。

また、「富加町職員定数条例等の一部を改正する条例」など条例案件4件、予算案件2件が提案され、すべての議案について原案のとおり可決しました。

その他、令和元年度富加町一般会計繰越明許費繰越計算書について報告がありました。

会期は8日間 開会6月12日 閉会6月19日

6月12日(金)	本会議 開会、議案上程・説明、採決
	全員協議会 議案の詳細説明、質疑等
6月16日(火)	総務産業建設常任委員会
6月17日(水)	文教厚生常任委員会
6月18日(木)	全員協議会 議案の詳細説明、質疑等
6月19日(金)	本会議 一般質問、質疑、討論、採決、閉会

板津徳次 町長
3期目就任で
あいさつ



本会議の初日、先の町長選挙で3期目の再選を果たされた板津徳次町長から就任のあいさつが行われました。「新型コロナの対応や支援をしっかり行い、人口増加策を今まで以上にやっていきたい」と決意を表明されました。

人口増策
今まで以上に

岐阜県後期高齢者医療広域連合
議会議員選挙で再選

任期満了による岐阜県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙が行われ、議長指名推薦により、板津徳次町長が再選されました。

同意



農業委員会委員の任命については、委員のうち認定農業者を1/2から1/4に緩和することに同意しました。

富加町農業委員会の
委員任命に全会一致で同意

農業委員の任期満了に伴い、新たな委員に次の14人を任命することに同意しました。

任期/令和2年7月20日から3年間

*印… 認定農業者

足立 耕三 (大平賀)	*天池 幸雄 (加治田)	村山 康宣 (夕田)
櫻山 一倉 (加治田)	川村 秀之 (高畑)	西部 秀之 (大山)
大野 孝敬 (加治田)	梅村 晴記 (羽生)	井戸 靖司 (羽生)
*生駒 薫 (高畑)	*多治見 利宇 (高畑)	川崎 伸泰 (滝田)
渡邊 圭太 (高畑)	*佐曾利 敏 (夕田)	[敬称略]

専決処分



令和2年度 一般会計補正予算(第2号)

補正額 398万2千円 総額 36億5,690万4千円

ポイント 新型コロナウイルス感染症に対応するため、全世帯に配布するマスク購入費を補正。財源は国からの交付金が充てられました。

令和2年度 一般会計補正予算(第3号)

補正額 6,405万2千円 総額 37億2,095万6千円

ポイント 「元気振興券の発行」など、新型コロナウイルス感染症に対応した生活支援対策費を補正。財源は国・県からの交付金、ふるさと納税基金が充てられました。

条例の一部改正



富加町職員定数条例の一部改正

ポイント 町定員適正化計画に従い、町職員の定数を増員することを規定。

富加町税条例の一部改正

ポイント 地方税法の改正に伴い、新型コロナウイルス感染症経済対策における税制上の措置を規定。

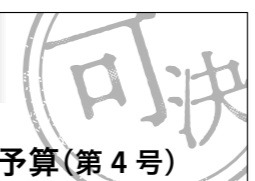
富加町介護保険条例の一部改正

ポイント 新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免について規定。

富加町消防団員等公務災害補償条例の一部改正

ポイント 非常勤消防団員にかかる損害補償の基準に定める政令の改正に伴い、消防団員等の公務災害補償内容を改正。

補正予算



令和2年度 一般会計補正予算(第4号)

補正額 6,961万6千円 総額 37億9,057万2千円

ポイント 国の「GIGAスクール構想」早期実現のための児童1人1台分の端末購入費や通信整備工事費5,332万5千円が主な補正。財源は国からの補助金、財政調整基金が充てられました。その他、避難所の新型コロナウイルス感染防止対策費や3月に中止となった河川公園イベント、歴史PRイベントの開催経費が追加されました。

令和2年度 水道事業会計補正予算(第1号)
(資本的収支)

補正額 2,228万5千円 総額 1億2,725万7千円

ポイント 滝田、羽生地内の耐震配水管更新工事を行うための補正。財源は国からの補助金、企業債などが充てられました。

報告

令和元年度 一般会計繰越明許費繰越計算書

ポイント 土木費6事業、総額1億1,988万8千円が令和2年度に繰り越されました。

- ・地籍調査事業 600万円
- ・町道維持管理事業 130万円
- ・川浦川左岸線道路整備事業 8,008万8千円
- ・西組木船線歩道整備事業 1,450万円
- ・橋梁補修事業 1,200万円
- ・都市計画マスタープラン策定事業 600万円

「繰越明許費」とは?

事情により年度内に支出が終わらない見込みのある町の事業について、議会の議決を得て、翌年度に限り繰り越して使用できるようにする予算のことです。

委員会報告

総務産業建設常任委員会

定数を3人増加する
富加町職員定数条例の一部改正を
可決すべきものと決定

委員長/木村議員 委員/山田議員、川崎議員、梅村議員

主に町の総務課、産業環境課、建設課などの事項を所管する総務産業建設委員会は、6月16日に会議を開き、条例案件、予算案件等について審議を行いました。

議案第25号の「富加町職員定数条例の一部改正」については、常勤する一般職の町職員の定数を定めたもので、現在は76人と規定されています。

しかし、近年働き方改革が叫ばれる一方で、的確かつ質の高い行政サービスを提供することが求められ、新たな課題に対しても迅速に対応することが必要となっており、令和6年度の職員数を79人に増やすことを目標に

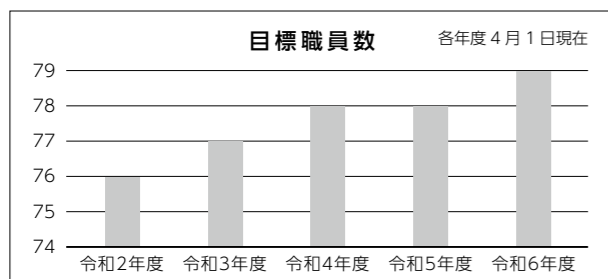


6課などが設置されている町の組織

した定員管理計画を策定し、今後5年間で徐々に3人の職員(一般職2人、保育士1人)を増やしていきたいと提案されました。

委員からは、仕事量の傾向や配分、会計年度任用職員の活用、他自治体との比較などについて質問があり、慎重な審議の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、その他予算案件などいずれも、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



文教厚生常任委員会

学校再開支援事業などの教育費を含む
専決処分された一般会計補正予算を
承認すべきものと決定

委員長/福田議員 委員/井戸議員、渡邊議員、佐曾利議員

町の住民課、福祉保健課、教育課の事項を所管する文教厚生委員会は、6月17日に会議を開き、条例案件、予算案件等について審議を行いました。

令和2年度一般会計補正予算(第2号)及び(第3号)については、国の地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症に対応する支援事業を行うための補正で、緊急に行う必要があることから専決処分されました。

これらの補正では、世帯に配布するマスクの購入費や、6月からの学校再開に向けての非接触型体温計や加湿空気清浄機の購入費のほか、富加小入口の手洗い場の整備費が計上されました。

委員からは、通常登校に戻った学校の様子として、人との距離や特別室を使用した分散授業、給食や運動などについて質問があり、慎重な審議の結果、原案のとおり承認すべきものと決定しました。

また、その他条例案件などいずれも、原案のとおり可決すべきものと決定しましたが、一般会計補正予算(第4号)に計上されたGIGAスクール構想事業の予算については、端末や支援ソフト等の選定が検討中であるといったことから、町執行部に対し、委員会での意見を踏まえた適切な執行を求めました。



富加小に整備された手洗い場

審議の結果

令和2年第2回富加町議会臨時会

件名	結果	賛成	反対	山田直行	渡邊圭太	木村康夫	福田定道	川崎伸泰	梅村登次	井戸亨	佐曾利敏
承認第1号 専決処分の承認を求めることについて 令和元年度富加町一般会計補正予算(第7号)	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号 専決処分の承認を求めることについて 令和元年度富加町一般会計補正予算(第8号)	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第3号 専決処分の承認を求めることについて 令和元年度富加町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第4号 専決処分の承認を求めることについて 令和元年度富加町特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第5号 専決処分の承認を求めることについて 富加町税条例等の一部を改正する条例	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第6号 専決処分の承認を求めることについて 富加町国民健康保険条例の一部を改正する条例	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第7号 専決処分の承認を求めることについて 富加町介護保険条例の一部を改正する条例	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号 富加町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号 富加町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号 令和2年度富加町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号 令和2年度富加町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 ※議長は採決に加わりません。

令和2年第3回富加町議会定例会

件名	結果	賛成	反対	山田直行	渡邊圭太	木村康夫	福田定道	川崎伸泰	梅村登次	井戸亨	佐曾利敏
同意第1号 富加町農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第6号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第7号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第8号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第9号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第10号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第11号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第12号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第13号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	6	0	○	○	○	○	除	○	○	○
同意第14号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	6	0	○	除	○	○	○	○	○	○
同意第15号 富加町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意	6	0	○	○	○	○	○	○	○	除
承認第8号 専決処分の承認を求めることについて 令和2年度富加町一般会計補正予算(第2号)	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第9号 専決処分の承認を求めることについて 令和2年度富加町一般会計補正予算(第3号)	承認	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号 富加町職員定数条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号 富加町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号 富加町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号 富加町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第29号 令和2年度富加町一般会計補正予算(第4号)	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号 令和2年度富加町水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	7	0	○	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 除 除斥(じよせき)… 議案と一定の利害関係を有する議員は採決の際に退席します。 ※議長は採決に加わりません。

一般質問

町政 Q&A

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。6月定例会では、5人の議員が11件の質問を行いました。掲載の内容は、質問及び答弁を要約したものです。

※紙面の都合上、実際の質問の順序を変えて掲載しています。

富加町議会では、議員1人あたりの持ち時間は40分です。「一括」または「一問一答」から質問方式を選択し、議長の許可を得て質問します。



QRコードからは議会録画映像をご覧ください。

*映像の公開には、一定の期間を要することがあります。

町長の3期目に期待して

山田 直行 議員



Q 今後の生活道路について、規制・整備計画はありますか。

A **【板津 町長】**
生活道路の整備については、道路後退事業や地元要望事業を積極的に実施し、地域の皆様のご理解とご協力により快適な住環境の整備に取り組んでおります。また、通学路の整備については、歩道設置事業のほかにも交通安全対策として、路肩のグリーンベルトや交差点のカラー舗装を実施するなど、視認性を高める事業を実施しています。

なお、生活道路に特化した計画は特にありませんが、これらの事業については、第5次総合計画の実施計画に基づき、継続して計画的に実施しています。



町の都市計画の基本方針を定めた「富加町都市計画マスタープラン」

Q 急傾斜地における森林整備事業や河川環境整備事業については、どうお考えですか。

A **【板津 町長】**
急傾斜地や河川整備については、過去の災害後において、災害復旧事業により砂防ダムや護岸工事などの強固な施設整備が実施され、土砂災害及び治水対策は概ね完了し、町民の安心安全は確保されていると認識しています。

河川の水環境整備については、昨年度、川浦川沿いに河川公園「とみぱーく」を竣工し、新たな憩いの居場所を創設しました。今後は県の事業として、この公園の上流護岸において伐竹等の整備が実施される予定であり、町においても現在策定中の都市計画マスタープランにおいて、まちの環境軸と位置づけ、水辺空間の活用などを図る施策を実施し、町民の皆さんの生活と密着した事業に取り組んでいきたいと考えています。

農業並びに地域環境について

山田 直行 議員

Q 町の農業行政について、人的資本を含めてどうお考えですか。

A **【足立 産業環境課長】**
近年、土地持ち非農家の増加や組合員の高齢化などの理由から後継者が不足し、以前よりも工区や農事改良組合等における役員の選任や組織の運営が難しくなっているものと認識しています。町の農業振興を図るための基本方針として、若い担い手の育成確保を進めながら、低コスト農業の確立につながる農地の集積化や法人化への誘導、併せて圃場など農業生産基盤の強化を推進し、収益力の向上や農業の活性化を図ることで、町の農業の持続的な発展を目指します。

Q 今後の農業について、町長、議員、農業委員会、工区、農事改良組合、有識者、農業の担い手等が意見をもち寄り、合同会議を開催してはいかがでしょうか。

A **【足立 産業環境課長】**
町の農業について将来を見据え、地区ごとに問題や課題を整理することや農地の維持管理方法や担い

手の育成方法など地域の声を聞く場は非常に大切であると認識しています。今年度は、地域農業の将来方針となる「人・農地プラン」を作成する予定であり、農業者との話し合いのもと、現場ニーズの把握をはじめ地域に寄り添って進めていきます。また、今後も必要に応じて地域単位での話し合いの場を検討します。

Q 現在、基金積立されている森林環境譲与税について、どのような活用計画をお持ちですか。また、加治田地区の森林整備等への活用は可能でしょうか。

A **【足立 産業環境課長】**
森林環境譲与税に関する森林事業の基本的な考えは、民有林の人工林を優先的に整備していくこととされています。また、今年度までの譲与税収入の合計は210万円程と事業費が少ないことから、地域の要望事業への配分は検討していません。今後は現地調査のうえ、整備費用の目処がたった段階から順次事業を進めます。
なお、町では県の森林環境税を活用した森林整備を進めており、今年度は加治田地内の4か所において里山林整備事業を予定しています。

富加町の商工業の将来像は

山田 直行 議員

Q 商工業に対する町行政の進め方をお聞きします。

A **【足立 産業環境課長】**
町においては、郊外の大規模店舗化や住民生活の多様化・ニーズの変化などの理由から商業を取り巻く環境は変化し、既成小売り店舗の利用が減少し、商業活力の低下が見受けられる状況で、商店街には空き店舗が増えています。そうした厳しい状況下ですので、商工会との連携により経営相談や支援を充実させるほか、融資制度などの活用で経営の安定化を図る必要があると認識しています。

また、商業の活気回復という観点から、新規起業へのきっかけづくりを応援し、創業に対する支援策創設などの可能性について検討したいと考えます。

一方、工業振興については、滝田工業団地などへの企業立地が進み、一定の雇用創出が図られましたが、引き続き町への企業誘致のため、空地の模索や情報整理を進め、新たな雇用創出に努めていきます。

Q 新型コロナ支援事業の「とみか元気振興券」について、使用できる事業所の範囲についてお聞きします。その振興券は、大手企業と中小企業とで、使用できる額面を限定してはいかがでしょうか。

A **【足立 産業環境課長】**
新型コロナの影響で落ち込んだ地元消費拡大と地域振興を目的に、町民全ての方を対象に「とみか元気振興券」を7月に発行します。この振興券は、町内の取扱店舗で使用できます。振興券は、中小規模事業所でのみ使用できる券3千円分と中小規模・大規模事業所の共通で使用できる券2千円分を合わせた5千円分を発行します。



全町民に配布された「とみか元気振興券」

小学校体育館へ空調設備導入について

井戸 亨 議員



Q 真夏日によって、過去に体育の授業ができなかった日はありますか。それはどのように決定するのですか。今後、屋外で体育が行えないことが想定できますが、対策は。

A 【日比野 教育課長】
過去に体育の授業が出来なかった日はありません。判断については、国から熱中症予防のための運動指針が示されており、WBGTと言われる暑さ指数に基づき、学校で数値を確認し、運動の制限を出します。

なお、屋外で体育が出来なくなった場合には、体育館での授業に切り替えたり、年間の指導計画の中で他の授業と入れ替えます。

Q 新型コロナの影響で、長い期間、在宅で過ごしてきた子どもたちの体力の低下が心配されます。体力の維持向上の面から対策をお聞きます。

A 【日比野 教育課長】
外に出られない状況が3か月も続いたこと

もあって、子どもたちの体力は低下しているものと認識しています。学校体育については、まずは体の慣らしから始めるなど、順序立てて体力向上を図ります。

Q 中国では、マスク着用の体育の授業で事故がありました。小学校体育館に空調設備の導入が必要と考えますが、いかがですか。

A 【日比野 教育課長】

体育館に空調設備を設置するためには、8,000万円ほど必要となりますので、直ちに設置することは非常に難しいと考えます。授業の工夫で対応できると思いますので、ご理解をお願いします。



空調設備の設置を望む富加小体育館

道の駅施設拡充基本構想とは、どのようなものなのか

井戸 亨 議員

Q 現在、道の駅の飲食及び物販はどのような状況ですか。

A 【足立 産業環境課長】
道の駅の昨年度の総売上は7,800万円余で、5年前との比較では約1.3倍の伸び、その内農産物売上は約1倍、特産品は約2.6倍、レストランは約0.7倍となりました。

Q 指定管理者の運営状況などを把握するためのモニタリングの結果と現状について、町はどう考えているのですか。

A 【足立 産業環境課長】
モニタリングの結果については、毎年、指定管理者からの事業報告書を町で評価し、公表しているところです。

昨年度は、協定書で定めるサービスの履行や質の評価については問題はみられない状況でしたが、事業の安定性については、収支計画に比較して実績が

下回り、経常利益がマイナスであったことから、安定した経営への事業改善を図ることが重要であると認識しています。

Q 施設拡充基本構想については、どのような構想をもってコンサルティング会社へ発注されるつもりなのか。

A 【足立 産業環境課長】

施設拡充基本構想は、施設の現況を整理・評価したうえで、計画の基本理念や方針を検討し、拡充が必要な施設機能とその規模、配置案を策定のうえ、設計や工事段階での事業化への留意点を整理するまでの一連作業を予定し、この6月に業務発注を済ませています。

現在、具体的な構想は未定ですが、過去の議会でも触れられています駐車場スペースの拡充については、状況検証のうえ、検討していきたいと考えます。

大災害に強いまちづくりについて

井戸 亨 議員

Q 災害が起きたとき、発生したごみはどのように処理されるのですか。どこに集積し、分別方法はどのように想定されているのですか。

A 【足立 産業環境課長】

町では、東日本大震災の教訓を踏まえ、大震災や豪雨災害発生後の廃棄物処理の基本方針について「富加町災害廃棄物処理計画」を定めています。

この計画では、廃棄物の発生量や仮置き場の必要面積の算出と設置・運営、廃棄物の分別方法、処理方法などを明示しています。また、併せて職員の初動マニュアルも定めています。



平成30年度に策定された「富加町災害廃棄物処理計画」

子どもたちの体力について

福田 定道 議員



Q 昨年度の「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果がスポーツ庁から発表されました。県内の小学校では、男女ともに『体力合計点』が全国平均を下回りました。この調査では、運動時間、スマホ、ゲーム機などの視聴時間、いわゆる「スクリーンタイム」を尋ねるアンケートも行われ、スクリーンタイムが長いほど体力は低いという傾向が見られました。また、肥満の割合が上昇したとも報告されています。この実態や傾向について所見をお尋ねします。

内閣府では、スマホを持つ小学生が3割を超え、中学生では8割近くを占めるとの調査結果を公表しました。関係者は、子どもたちは幼い頃からスマホを使い、運動経験が乏しくなっているとみていますが、運動習慣を身につけることについて、小学校長へどのような指導をしているのか、その評価・検証を可能とするロードマップと合わせて示してください。

私は、生涯にわたってスポーツが楽しいと思える子どもたちを育てるには、社会体育での新たな施策の展開と、これまで取り組んできた「総合型地域スポーツクラブ」の活動などを後押しすることが有効であると考えますが、これらについてはどのように進めているのかお尋ねします。

A 【粥川 教育長】

体力合計点が全国平均を下回ったことについて、全国と岐阜県との差はやや低かったものの、危機的な状況ではないと考えます。また、富加小と県とを比較しても、ほぼ県平均並の体力をつけることがで

きていると考えられ、日常的な運動実践の場の充実を図れば、この差を縮めることが可能と考えます。

スクリーンタイムと体力、肥満との関係についてですが、生活の限られた時間の中で、時間をどう配分するかはそれぞれの家庭に任されているわけで、ゲームをする時間を多く取れば、体力面、学力面にも影響があることは予想できますので、家庭教育分野での指導が一層重要になると考えます。

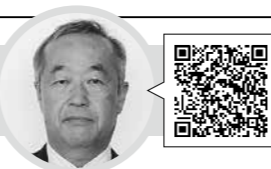
学校への指導については、保健安全委員会で体力テストの結果を始め食育、健康状態、生活面などの現状と課題を報告し、適切な指導をいただいています。また、昨年度は休み時間等でもできるだけ運動量を確保できる取り組みをお願いし、週2回、ロング休み時間として外で運動する時間をゆったり取ることができました。特にロードマップはありませんが、学校の健康教育全体計画の中で、スポーツテストの結果の活用や基礎体力の定着を掲げて取り組んで行くことになっています。

現在、町には子どもたちに運動の機会を与える取り組みとして、美濃加茂市と共同で運営しているMT夢クラブがあり、その構成団体であるスポーツ少年団では、様々な種目で町の子どもたちが活動しています。加入団体への活動支援として、町は体育施設の優先利用や使用料の減免を行っています。

地域型スポーツクラブの新規開拓と活性化については、MT夢クラブには本町にはない多くの種目があり参加することが可能なので、町で新たなスポーツクラブを作ることは難しいと思いますが、今後も子どもたちが生涯スポーツへの入り口として、また競技スポーツとしても続けて行くことはとても重要なことだと考えますので、できるだけバックアップをしていきたいと思っています。

いつも綺麗で快適な公園を願って

木村 康夫 議員



Q 公園の維持管理について、利用者目線、快適性の観点から、遊具などの人工物、立木などの自然物の点検や維持管理の基準、方法、体制、費用についてお聞きします。

A **【日比野 教育課長】**
点検及び維持管理は、国の都市公園における遊具の安全確保に関する指針と日本公園施設業協会の点検仕様にに基づき、公園毎に年1~2回行っています。植栽木などについては管理基準などを設けておらず、地域からの情報提供のほか、定期的な剪定や見回りなどを行っています。
点検業務に係る経費は、半布ヶ丘公園や富加駅前「いこいの広場」など9か所です約60万円、清掃や剪定に年間400万円ほどです。

Q 手入れ不足や公園設備のレベルアップの意見について見解は。

A **【日比野 教育課長】**
公園の雑草の手入れは、できる限り除草剤の散布を控え、草刈り機を主としています。富加駅前

いこいの広場の落ち葉や銀杏については、本年度、木の伐採や剪定を予定しています。

レベルアップについては、昨年度、半布ヶ丘公園の芝生広場にあずまやと鉄棒を設置していますが、公園には憩いの場としての役割やリラクゼーション効果もありますので、必要に応じた管理を行っていきたくと考えています。

Q 河川公園「とみぱーく」は、住民参加の公園を模索していると思いますが、その維持管理に住民参加の期待感、必要性についての見解は。

A **【澤野 建設課長】**
とみぱーくの整備や維持管理については、富加町かわまちづくり協議会において検討しているところですが、この公園が地域の皆さんの公園として、愛着と親しみをもって利用される場となる必要があり、住民参加の維持管理への期待感としては、こうした意識が高まり、地域一体で年間を通した美化活動が行われることを期待しているところです。

児童のメンタルヘルスについて

木村 康夫 議員

Q 多感な子どもは、新型コロナウイルスによる長期の休校、外出自粛、そして不安を持った授業再開で心に大きなストレスがかかっており、メンタルヘルスの支援は不可欠と考えますが、必要性について見解をお聞きします。

A **【粥川 教育長】**
今まで経験したことのない長期にわたる休校により、メンタルヘルスについての支援が必要になることは予想されていました。休校中には学習や生活の指導を行うため、双方向でやりとりする「くつばこポスト」を実施し、メンタルヘルスの面でも効果があったと聞いています。また、本格的な授業が始まった現在では、子どもたち一人一人としっかり向き合い、心配と思われる児童に対しては、問いかけや適切な助言を行っています。県の学校再開ガイドラインでも心のケアが明記されており、小学校では6月に全児童と面談を実施、7月にはアンケートを実施して、結果を踏まえた再面談を行う予定です。

Q 児童のメンタルヘルスに、行政と学校の支援策と体制は。

A **【粥川 教育長】**
学校では、まずは担任や養護教諭が児童、保護者からの相談を受けますが、複雑な問題等には双葉中学校区(双葉中、富加小、伊深小、三和小)に配置されているスクールカウンセラーが、児童、保護者へのカウンセリング、職員に対する研修などを行う体制を整えています。また、教育事務所には福祉に関する専門的な知識を持ったスクールソーシャルワーカーが在籍し、学校では解決できない事案等の解決に向けて、関係機関とのネットワークの構築、学校内でのチーム体制の構築などへのアドバイスや支援を行うことになっています。



6月15日から通常登校となった小学校

防災用備蓄品について

渡邊 圭太 議員



Q 新型コロナウイルスの流行で、町の防災備蓄品は配布していいものなのですか。また、緊急事態宣言発令の前後で、備蓄品の配布条件に違いはありますか。

A **【福田 総務課長】**
町の備蓄マスクは、今回のような感染症や災害時に備蓄してあるものであり、町の判断で町民の皆さんに配布することができます。また、緊急事態宣言の前後で配布条件に違いはありません。

Q 町に十分な量のマスクがあれば、3月の時点で町は配布する決断をしたでしょうか。

A **【福田 総務課長】**
今回配布した6万枚程度の備蓄があれば、その内の2分の1から3分の2程度を町民の皆さんに配布することを検討したと考えます。

Q 今後の町の備蓄品に対する見通しは。

A **【福田 総務課長】**
現在、マスクは1万2千枚備蓄してありますが、今議会で1万枚分追加購入するための補正予算をお願いしているところです。薬局などでも手に入り易くなっている状況ですが、今後第2波、第3波の感染拡大や来年度以降に備えて、国や県の補助金等を活用して更に買い増しすることも検討しています。



町内8か所に設置されている防災倉庫

ごみの収集等について

渡邊 圭太 議員

Q 富加町内のごみ集積場は、どれだけあるのでしょうか。また、自治会管理の集積場は、町と自治会との間で何らかの契約等をしているのですか。

A **【足立 産業環境課長】**
可燃や不燃ごみなどの集積場は90か所あります。その設置については、希望される自治会との事前協議を経たうえで、「富加町ごみ集積場設置基準」に基づく申請を受けた後、審査のうえ承認しています。

Q ごみ出しの現在のルールを教えてください。トラブルが起きないように何か対策を準備していますか。

A **【足立 産業環境課長】**
可燃・不燃・資源ごみは、指定袋を使用し、氏名を記入のうえ、原則、居住自治会内の集積場へ当日朝8時までに搬出をお願いしています。場合によっては、集合住宅などの入居者へ、ごみの

出し方を周知する文書のポスティングを行っています。毎回苦情が寄せられるような場合は、合わせて管理会社への協力依頼を行います。

また、転入者の方には、転入時に窓口で、ごみの出し方について丁寧な説明を行います。

Q 回収しないごみやごみ袋へ、何故回収しないかの理由が分かるようにすることは出来ないですか。

A **【足立 産業環境課長】**
可燃ごみは、回収しない理由を記載したシールを一昨年から収集業者が貼っています。



自治会で管理されるごみ集積場

不燃・資源ごみについても、出し方が誤っている事例が増えてきたことから、昨年よりシールによる通知を実施しています。

議会活動

4月～6月



4月

23日 例月出納検査

5月

1日 第2回臨時会
関金山線上之保袋坂線期成同盟会監査
一級河川津保川改修促進協議会監査

8日 議会運営委員会

15日 議員全員協議会

18日 主要地方道富加七宗線改良整備促進期成同盟会監査

20日 例月出納検査

6月

5日 議会運営委員会

12日 第3回定例会（～19日）
議員全員協議会

16日 総務産業建設常任委員会

17日 文教厚生常任委員会

18日 議員全員協議会

23日 例月出納検査

25日 可茂町村議会議長会

26日 令和元年度町水道企業会計決算審査



議会だより 紙面をリニューアル しました!!

皆さんにより親しんでいただけるよう、議会だよりのリニューアルに取り組みました。今号から一部のページをカラー化し、横書き、左開きとなっています。

新たに、各議員の表決の結果を追加したり、話題のキーワードについて町の担当者などに聞く「これが知りたい!」のページを創設。まちのことについて、もっと分かりやすく伝えていきたいと思えます。

議会だよりに対するご意見、ご感想などがありましたら、議員へお声掛けください。



地域振興券の発行などを要望

全員協議会でコロナ支援策を検討

5月15日の議員全員協議会では、国の地方創生臨時交付金を活用した町の生活支援策について、町執行部と話し合いました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている町民生活や地域経済を支援するため、予め地域振興券の発行や事業所向けテイクアウトサポート事業などを要望。

これらの意見を踏まえて町執行部が提案した事業案について検討し、11事業を決めました。



編集 後記

議会だよりは、今号から紙面の一部をカラー化するなどリニューアルしました。皆さんお気づきでしょうか。

さて、みんなが力を合わせて、コロナという見えない敵と知恵と工夫を出し合って闘ってきました。日本全国新型コロナウイルスの感染拡大で、身近な生活から経済・スポーツ・学校へと大きな影響を及ぼしています。マスクや消毒液が店頭から姿を消しました。トイレットペーパーからお米までも品薄となりました。誰もが人の命を第一に、何とかいち早く終息してくれと願っています。

子どもたちにおいては、こども園・小学校・中学校・高校・大学とすべての教育機関で過去に例を見ない対応を決断しました。3月4月は子どもたちにとって一番大切な行事が目白押しに続く季節でした。学校休校中、新1年生が保護者の方に手を引かれピカピカのランドセルを背負ってマスクをし、試し運転しながら不安に駆られながらも歩いている姿を見ると目頭が熱くなったのは私一人ではないと思えます。

緊急事態宣言が解除され、自粛や休業要請の緩和もされました。しかし、第2波・3波も心配です。いつ何時感染が拡大するかもかもしれません。まだまだ安心することなく行動したいものです。

町民の皆さん、この3か月、耐えに耐え苦しい時期でした。禍福は糾える縄の如しといえます。これからは前向きに、悪いことばかりではありません。

(文責 井戸 亨)

議会広報委員会
委員/井戸 亨・山田直行

傍聴者の声

6月定例会の最終日を2人の方が傍聴されました。ご意見の一部を紹介します。

☺ 一問一答方式の一般質問は分かり易く、今後の活発な質疑を望みます。

貴重なご意見ありがとうございました。

町民のみなさん/ 町議会を傍聴 してみませんか?



本会議当日は、役場1階ロビーでライブ中継を放映しています。

次回定例会は9月に開催

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

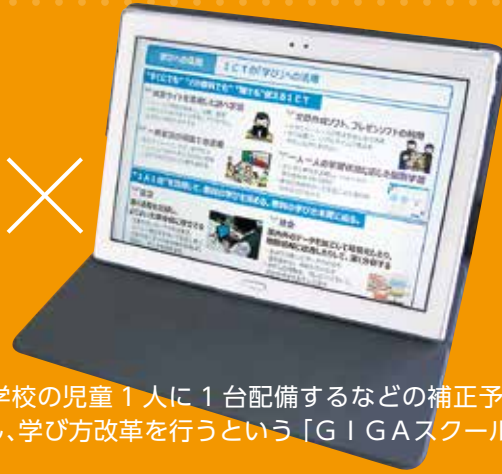
いま もっと、まちのこと

これが知りたい!!

「GIGAスクール構想」って？



富加小学校



双葉中学校

タブレット端末を富加小学校の児童1人に1台配備するなどの補正予算案が、町議会6月定例会に提出されました。ICTを活用し、学び方改革を行うという「GIGAスクール構想」。一体どういうものなのか、町の担当者に聞きました。

01 「GIGAスクール構想」詳しく教えてください。

GIGAスクール構想とは、全国の小中学校に高速・大容量の通信ネットワークを構築し、児童生徒にパソコンやタブレット端末を1人1台配備して、子どもたちの誰もがICT（情報通信技術）による学びを実現するという文部科学省の計画です。国は当初、平成30年度から5年間で順次配備するという計画でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大による臨時休校に伴い、ICTを活用したオンライン学習が注目される中、こうした端末や通信環境を持たない家庭への対応が課題となりました。子どもたちの学びを保障するため、この構想を年度内に前倒しすることになったのです。

02 端末とは、こういったものですか。

配備するのはタブレット端末です。これには授業支援ソフトや教科書に応じた学習ドリル機能等を備えることも検討しています。これからの授業での活用方法としては、子どもたちそれぞれの考え方をリアルタイムで先生や学級全体で共有して話し合ったり、ドリルを使って学習傾向から自分の苦手なアプローチをする等、多様な活用を考えています。タブレットは将来的に貸与も視野に入れ、新型コロナの第2波などにより学校が再び休校になった時には、学校と家庭をつなぐツールとして活用することも可能になります。学校の授業と家庭学習の効果的な連携を図って、全体の学力向上や子どもたち1人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育を進めたいと考えています。

03 双葉中学校の生徒たちへの配備は。

はい、双葉中学校にも配備します。富加小とは予算が違うため今回の補正予算には含まれていませんが、秋頃までに予算化し、今年度中に配備する予定です。

町教育課
学校教育担当

ほうたに あきひろ
宝谷昭宏



※GIGAとは「Global and Innovation Gateway for All」の略

富加町議会だより

とみかのぎかい | 2020.7.25
No.178

編集/議会広報委員会 発行/岐阜県富加町議会

富加町議会 議会事務局

〒501-3392 岐阜県加茂郡富加町滝田1511

TEL 0574-54-2161 FAX 0574-54-2461

URL <https://www.town.tomika.gifu.jp/chosei/gikai/>

